

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市門司区大里本町2丁目2番5号

団体名 池田興業株式会社

代表者 池田 潔

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

| | | |
|-------------|---|--------------------|
| (ふりがな) | いけだこうぎょうかぶしがいしゃ | |
| 団体名 | 池田興業株式会社 | |
| (ふりがな) | いけだ きよし | |
| 代表者氏名 | 池田 潔 | |
| 所在地 | 市内事業所 | 北九州市門司区大里本町2丁目2番5号 |
| | 主たる事業所 | |
| 事業概要 | 貨物自動車運送業・土木建築設計並びにプラント建設保全・倉庫業・通関業・内航運送取扱業ほか | |
| 企業・NPO法人等の別 | 企業 | |
| 業種（企業のみ） | 運輸業 | |
| 従業員数（企業のみ） | 301人以上 | |
| ホームページの有無 | あり | |
| ホームページURL | https://www.ikeda-kogyo.co.jp/ | |

連絡先

| | |
|---------|--|
| 担当部署 | 総務部 |
| 担当者 | 太田 浩朗 |
| 電話番号 | 0933710968 |
| メールアドレス | honsha-sohmu@ikeda-kogyo.co.jp |

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名 池田興業株式会社

| No. | チェック項目 | 分類 | 関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です | 関連する主なゴール・ターゲット | | | 具体的な取組内容 | 最も関連性のあるゴール・ターゲット | 最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 |
|-----|--|-------------------------|--|---|---|---|--|-------------------|--------------------------------|
| 1 | 温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。 | 環境 (CO2削減) | |  |  |  | 温室効果ガスの排出を抑制するため社有車をハイブリット車、電気自動車等に代替している。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 7.2 | 9.4 | 13.3 | | ゴール13 | 環境(1)② |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 2 | 事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。 | 環境 (廃棄物削減) | |  |  |  | 現場事務所単位でリサイクル品の分別を徹底し、3Rを基本とした現場管理の実施。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 9.4 | 12.3、12.5 | 13.3 | | ゴール12 | 環境(2)② |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 3 | 事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。 | 環境・社会 { サプライチェーン管理 } | |  |  |  | グリーン購入を常に意識している。 社員の作業服はエコベット素材を使用している。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 10.2 | 12.2 | 13.3 | | ゴール12 | 環境(2)② |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 4 | 商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。 | 経済・社会 (技術向上) | |  |  |  | 使用済みエコベット素材の作業服については廃棄物を回収しリサイクルを検討する。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 8.2 | 9.5 | 12.5 | | ゴール12 | 環境(2)② |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 5 | 環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。 | 環境・経済・社会 (商品開発) | |  |  |  | 自社システム(販売備車システム、運行管理システム)を活用して、適切な積載率や長時間労働を改善する。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 7.2 | 9.4 | 13.3 | | ゴール9 | 経済(2)④ |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 6 | 長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。 | 経済・社会 { 労働環境整備 } | |  |  |  | 作業現場、休憩所等を快適な環境へ整備を推進、配置要員および労働時間を管理、長時間労働の防止をおこなう。 また、テレワーク環境を充実させて社員要望等の必要時に対応する。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 3.4 | 5.5 | 8.8 | | ゴール8 | 社会(3)① |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 7 | 年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。 | 社会 { ジェンダー平等 } | |  |  |  | 障がい者を積極採用し、その能力を十分に発揮してもらうように職場環境を整備する。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 5.5 | 8.5、8.8 | 10.2 | | ゴール8 | 社会(1)イ |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 8 | セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。 | 社会 { ハラスメント防止 } | |  |  |  | 社員の健康的な生活を確保する為、労働環境の整備やハラスメントの関連法令の周知と遵守、メンタルヘルスケアの実施を促進していく。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 5.1、5.4 | 8.8 | | | ゴール8 | 社会(3)① |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 9 | 疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。 | 社会 (健康経営) | |  |  |  | 社員に対して定期健康診断実施と結果に応じた検査の指示をおこなう。 また、定常的なストレスチェックによるメンタル面の支援体制を整える。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 3.4 | 8.8 | | | ゴール8 | 社会(3)① |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 10 | 全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。 | 経済・社会 (人材育成) | |  |  |  | 地域の高校、大学からインターンシップを積極的に受け入れて事業に携わる機会を提供する。また、社員には業務に必要な資格取得を推進。その為に支援体制および取得者待遇の向上をおこなう。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 4.4 | 8.2、8.6 | 17.17 | | ゴール8 | 経済(2)② |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 11 | 反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。 | 社会 (不正防止) | |  |  |  | 社内関係部門によるチェック体制の強化を推進、関係法令の読み込みと外部相談窓口を利用する。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 16.1、16.3、16.5 | | | | ゴール16 | 社会(2)ウ |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 12 | 自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。 | 経済・社会 (持続可能性) | |  |  |  | 社内関係部門の主体で防災訓練を継続実施、BCP体制を確立している。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 11.b | 12.6 | 13.1 | | ゴール11 | 社会(2)ア |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 5 年 2 月 6 日
 団体名 池田興業株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

当社は国連が掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、運輸・建設・業務請負事業者として下記の取組を積極的に起こない、持続可能な社会の実現を常に意識して活動してまいります。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

| 達成を目指す分野に「○」 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 指標(KPI) ・目標値 | | 最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。 |
|--------------|---|---------------------------|------------------------------|---|
| | | ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。 | | |
| 経済 | 温室効果ガスの排出を抑制するため 社有車をハイブリット車、電気自動車等に代替えていく。 | 指標(KPI) | 業務用連絡車の電動化 | 指標 |
| 社会 | | 目標値 | | 環境(1)② |
| 環境 ○ | | 2030年 (その他の場合) ()年 | 2023年 30% ↓ 2030年 100% | 具体的な取組 |
| 経済 ○ | 地域の高校、大学からインターンシップを積極的に受け入れて事業に携わる機会を提供する。 また、社員には業務に必要な資格取得を推進。その為に支援体制および取得者待遇の向上をおこなう。 | 指標(KPI) | インターンシップ実施回数 | 指標 |
| 社会 | | 目標値 | | 経済(2)② |
| 環境 | | 2030年 (その他の場合) ()年 | 2023年 8回 ↓ 2030年 12回 | 具体的な取組 |
| 経済 | 防災訓練を継続的に実施し、BCP体制を確立していく。 | 指標(KPI) | 安否確認訓練の返信率 | 指標 |
| 社会 ○ | | 目標値 | | 具体的な取組 |
| 環境 | | 2030年 (その他の場合) ()年 | 2023年 90% ↓ 2030年 100% | 社会(2)ア |

記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野(経済・社会・環境)の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標(KPI)は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 池田興業株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

| 取組名 | 具体的な取組内容 |
|-------------------|---|
| 99 その他（市と連携した取組み） | 北九州市防災協会門司支部の活動に参加し、門司区がより安心安全なまちになるような活動をおこなっている。 |
| 99 その他（市と連携した取組み） | 北九州市門司区役所総務企画課が事務局を担当されている「門司を美しくする会」へ平成18年より参加し、地域の清掃活動をおこなっている。 |
| | |
| | |

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。